

Web面接対策講座



本日の流れ

1. 面接とは
2. Web面接の環境を整える
3. 第一印象の重要性
4. 「伝える」テクニック
5. 【ワーク】自己紹介
6. 想定質問
7. まとめ

就職活動の流れ

どんな社会人になりたいか、
5年後、10年後のビジョン

自己PR、志望理由活かせる能力、
やりたいことは？

やりがいはあるか
応募企業とのマッチング度は？
志望順位は？

どんな仕事がしたいか
どの業界？会社？

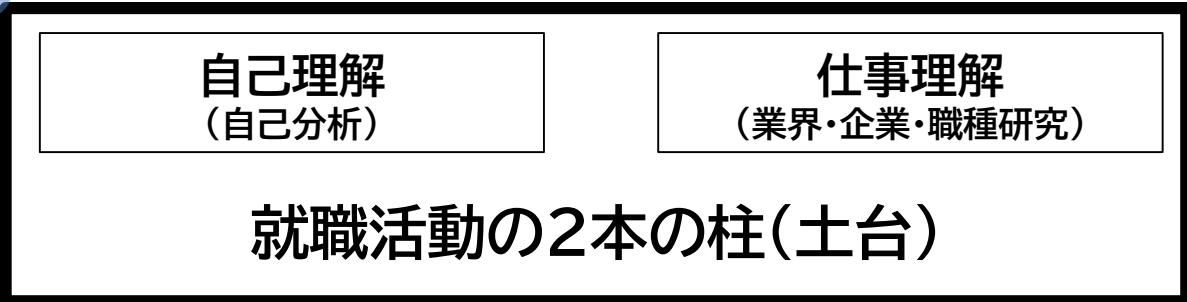
入社

面接

応募書類作成

応募企業の決定

インターンシップ・合説など

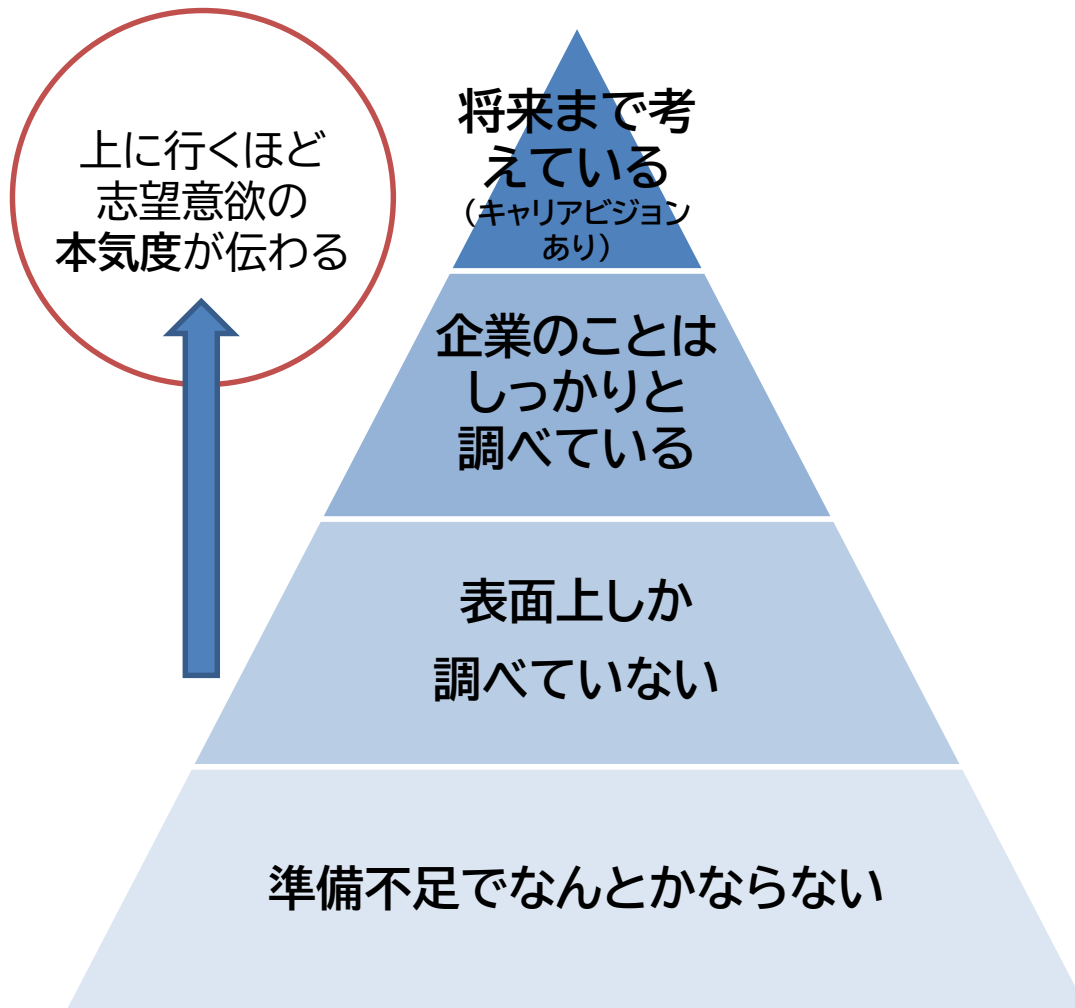


今日はココ

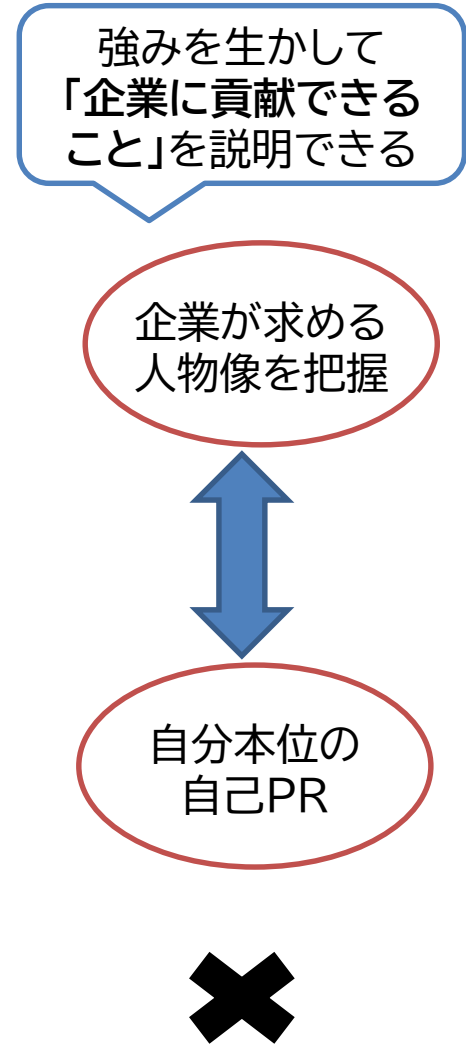


●面接に受かる人と落ちる人の違い

企業理解度のレベル



企業研究	自己分析
○	○
○	×
×	○
×	×



1.なぜ面接を行うのか

●面接の目的

実際に会って 人間性 や 人柄 を確認するため

 面接では その人と一緒に働きたい!! と思わせるのがポイント



面接は、面接官との**コミュニケーションの場**です

- ・**第一印象を良くして**、面接を円滑に進めよう
- ・面接官の**質問の意図**をしっかりとつかみ、的確に要点をとらえた返答をしよう
- ・質疑応答の際は、出来るだけ**具体的に回答**しよう

1. 求められる人材とは

● 求められている人材

1. 人間性・人柄

明るい	人	社内の人でも、お客様でも笑顔で接する。 気持ちが前向き
素直な	人	「はい」という返事が出来る。 上司の指示通りに行動できる。
協調性のある	人	同僚や上司とコミュニケーションがとれる。 チームで行動できる。

2. コミュニケーションが円滑にできる人

内容を理解する、伝える、聴く、感情を察知する、周りに配慮できる など

3. 向上心のある人

積極的に仕事に取り組む、業務に必要なことを自主的にできる など

パソコンやスマートフォンを使って、
オンライン上で行う面接のこと。



※遠く離れた場所でも面接や面談を受けることができる

- カメラ内蔵のノートP Cにマイク付きイヤホンを使用するのがおすすめ
スマートフォンを用いると画面が小さく、コミュニケーションが取りにくい
- 企業独自のWeb面接システムを導入されたり、
送られてくるURLをクリックするだけでつながるケースもあるため
アプリを入れなくても大丈夫な場合もある

① 面接環境	機材の準備
	映り具合の調整
	周囲の音(雑音に注意)
② マナー	身だしなみ
	挨拶
	資料
③ 「伝える」テクニック	表情
	目線
	話し方

<面接環境>

【機器の準備】

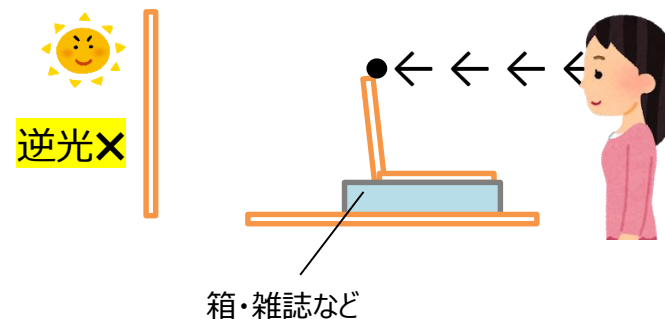
- ・ネット環境の確認、マイク・スピーカーの調整
- ・他のソフト・アプリの着信設定、SNS設定の確認

【映り具合の調整】

- ・カメラの位置・距離・高さに気をつける
- ・背景は余計なものが映らないようにする

【周囲の音（雑音に注意）】

- ・同居家族の会話（生活音）
- ・家電の稼働音（強い風）
- ・インターフォン、電話機

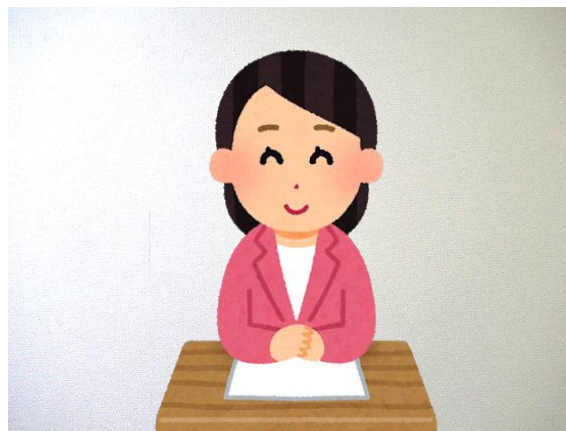


【確認してみよう】

3つの背面の違いで印象はどう変わりますか？



A



B



C

<マナー>

【身だしなみ：対面面接と同じ】（第一印象が重要）

- ・服装：スーツ ※指定がある場合はそれに従う

【あいさつ：座ったままで】

- ・最初から最後まで着席したまま
- ・対面面接と同様、最初と最後は頭を下げてあいさつ

【資料持ち込み：最小限に】

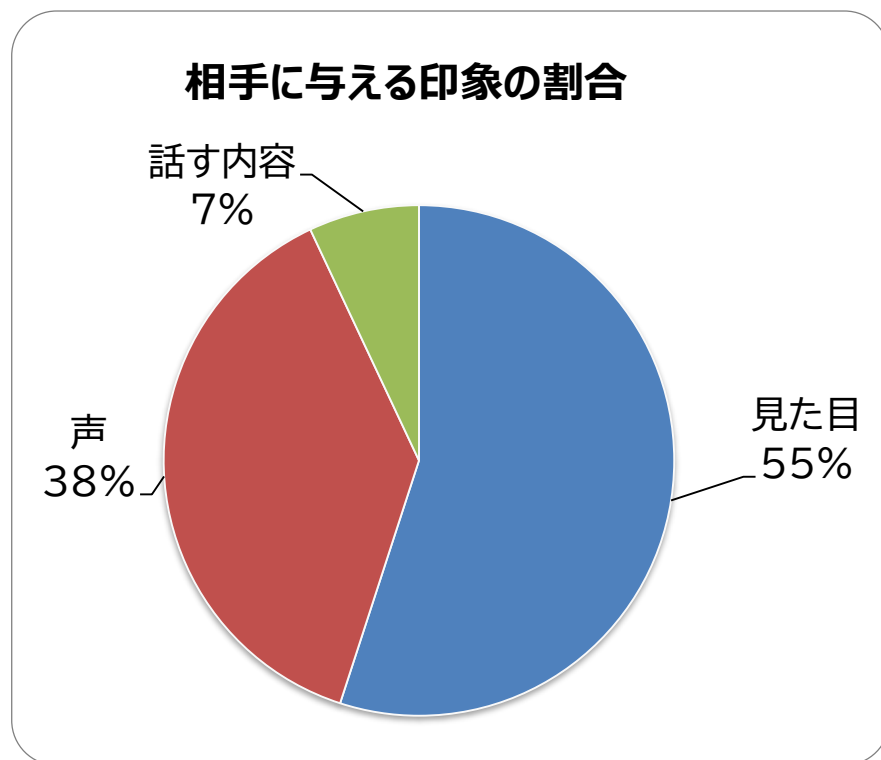
- ・資料はチラッと確認する程度
- ・できるだけ遠くに大きく貼るか、カメラ付近に貼っておく

資料はあくまで保険。
事前準備をしっかりと！



●第一印象が採用・不採用を左右する

メラビアンの法則



米・南カリフォルニア大学 A・メラビアン博士

●第一印象が決まる時間

3秒～6秒

ハロー効果

あるひとつの印象が、その人の他の部分の評価に影響を与えてしまうことがあります。

はきはきと挨拶をする人
⇒人間的に素晴らしい人かもしれない

髪がボサボサの人
⇒きっと仕事も雑なんだろう

返事の素早い人
⇒仕事もスピーディにする人だろう

第一印象で好感を持たれる

有能・知的・誠実・協調性
積極性・責任感

良いイメージ

●採用担当者の声

「面接は3秒で決まる」

「第一印象で8割は決まる」

- ・面接官はそれぞれの経験則を持っている
- ・面接は第一印象の確認作業

●第一印象アップのコツ

- 1.身だしなみ
- 2.声の出し方
- 3.姿勢、歩き方
- 4.アイコンタクト、表情、笑顔



◆身だしなみチェック◆

チェック	チェック項目	詳細
	頭髪	清潔感が重要 / 寝ぐせやぼさぼさの髪はNG / ふけに注意 長い場合は後ろでひとつに束ねる / 男性は短髪が好印象 顔まわりはスッキリさせる / 額を見せると知的、爽やかさが出る 髪色は黒 / 社風によりナチュラルカラーは可 / 派手な染色・脱色はNG
	メイク	ナチュラルメイクが好印象
	スーツ	自分に合ったサイズを選ぶ / お店で採寸してもらう 色は黒または濃紺が無難 / 濃灰色でもよい
	ワイシャツ・ブラウス	色は白 / 柄物は避ける 襟はレギュラーカラー / ボタンダウンは避けた方が無難 アイロンがかかっていること / クリーニングに出すのが良い
	ネクタイ	応募職種や自分の個性に合った色 柄はストライプ、ドット、無地などシンプルなものを選ぶ
	ソックス	黒や紺 / 白やくるぶし丈の短いものはNG
	ストッキング	ベーシックなベージュ / 伝線注意、予備の準備
	靴・鞆・ベルト	3点の色を揃える / 黒が無難 靴はサイズの合ったもので、きれいに磨いておく 女性は3~5センチのパンプスが歩きやすくおすすめ カバンはA4サイズの書類が折らずに入り、置いたときに自立するもの
	爪	綺麗に整えておく / 伸びてる、汚れているはNG マニキュアは透明か薄いピンク
	メガネ	ファッション性の高いものは避け、フレームはフチなしか細いもの コンタクトレンズの着用もおすすめ / 派手なカラコンはNG



<「伝える」テクニック>

【表情やうなずきは大きめに】

- ・表情やジェスチャーは伝わりにくい
- ・自宅だからとリラックスしすぎない

【カメラ目線を意識する】

- ・ディスプレイの面接官ばかり見ると、先方には伏し目がちな自分が映る

【話し方のコツ】

- ・ゆっくり、はっきり、明るく、大きい声で
- ・PREP法
- ・画面越しは『間』が読みにくいので「以上です」等を使う



●カメラ目線を意識する

ディスプレイの面接官ばかり見ると
先方には伏し目がちな自分が映る

⇒会話中はなるべく**カメラレンズを見る**



レンズの先に
面接官がいると想像する



● 質疑応答のポイント

1. 結論を述べた後、その理由やエピソードを1分以内で述べる。

⇒ **PREP法** (①結論 ②理由 ③具体例 ④結論)

2. 伝えたいポイントが複数ある場合は、最初にそのことを伝える。

(例) (面接官) 志望動機は何ですか？

「御社を志望する理由は2つあります。

1つは●●●が魅力的であること。もう1つは●●●です。」

3. 数字や固有名詞などを盛り込み具体的に伝える。

期間、時間、回数など数字を記入すると相手に伝わりやすい。

(●日間、●時間、●回、●位入賞など)

4. ロジカルに話すには「仕事軸」で話すことが必須。

自分が何を頑張ったかという「自分軸」の話より、仕事でどう活躍できるかという「仕事軸」で話ができると説得力が増す。

【途中で回線が切れてしまった場合】

1. まずは**落ち着く**
2. すぐに再接続をする
3. 繋がらなければ、企業へ電話等で不具合が発生したことを連絡し、判断を仰ぐ
※予備のスマートフォン、固定電話の用意



【接続解除は必ず行う】

アプリによっては「戻る」ボタンで戻ると、カメラ・マイクが終了しないケースもある。
必ず**接続終了**しよう！

※ 最後まで気を抜かない

Zoomは
退室ボタンをクリック

《場面設定》 Web面接が始まる前に挨拶をする

「●●●● (氏名) と申します。
本日はよろしくお願いいたします。」

自己紹介が終わったらお辞儀をする

チェック	チェックポイント	
	① 映り方	画角・背景
	② 身だしなみ	整っているか
	③ 目線	カメラ目線
	④ 表情や声	笑顔・ハキハキ
	⑤ 分離礼	語先後礼

●面接攻略!6パターンに磨きをかけよう

質問の目的	パターン	ポイント
関係者と良好な関係を築けるか	①人柄	<ul style="list-style-type: none"> ・人柄の良さ、器の大きさを感じさせる思考・行動を伝えられる。 ・人当たりの良さを感じさせるエピソードが伝えられる。
	②思考力	<ul style="list-style-type: none"> ・問題点や課題を要素分解して、論理的に答えを導き出せる。 ・質問に対する回答に理由、根拠、具体例があり、説得力がある。 ・深く思考でき、多面的に物事を見ることが出来る。
応募者の入社後のパフォーマンス(仕事力、活力)	③能力・強み	<ul style="list-style-type: none"> ・企業に貢献できることを実体験をもとに伝えられる。 ・企業が求める能力・資質を発揮したエピソードが多い。
	④弱点の克服	<ul style="list-style-type: none"> ・弱み、弱点を自覚している。 ・弱み、弱点を克服する行動をすでに起こしていることを説明できる。
モチベーション(志望意欲)の強さ、本気度	⑤志望動機・夢・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・夢・目標が具体的で、その実現のためにすでに行動を起こしている。 ・企業理解が深く、理解を深めるために行動を起こしている。
	⑥キャリアプラン	<ul style="list-style-type: none"> ・入社後の目標・プランが具体的に伝えられる。 ・企業理解が深く、理解を深めるために行動を起こしている。

1. あなたは周囲からどんな人だと言われますか？

・良い部分を素直に伝え、仕事でどう活かせるかも補足する。自己評価と他者評価のバランスを意識する。

2. 最近のニュースで関心をもったものはありますか？

・経済面・社会面・地域面などから一つピックアップ。自分の意見や考えも添える。会社の業界や職種に関連するニュースだとより印象が良い。

3. あなたにとって仕事とは何ですか？

・自分の価値観を素直に示す。前向きな姿勢を意識し、PREP法で理由や具体例も説明する。

4. あなたにとっての理想の職場(理想の上司)について教えてください。

・前向きな仕事観が伝わるように説明する。職場環境や上司との関係性における理想を具体的に述べる。

5. 弊社の抱える課題は何だと思えますか？

・企業研究の深さが問われる。失礼のない言葉で課題を指摘し、可能であれば自分なりの解決策やアイデアを付け加えると良い。

6. 他に何か質問はありますか？

・学生はマストで会社や仕事内容に関する前向きで意欲的な質問を用意する。待遇に関する質問は避ける。「特にありません」と答える場合は、「詳しくご説明いただきましたので質問はございません」と言い換える。

7. 大学の研究内容(前職で身につけたスキル)について教えてください。

・応募先の仕事にどう活かせるかをセットで説明する。具体的な数字や成果を交えると説得力が増す。

8. 学生時代(前職)で頑張ったことは何ですか？

・PREP法やSTAR法を使い、行動の具体性と成長を示す。

9. 自分の強みを仕事でどう活かしたいですか？

・強みが職種や業務内容にどう結びつくかを明確に話す。

10. 失敗した経験(挫折した経験)を教えてください。

・失敗の内容だけでなく、どう乗り越えたか、学んだこと、成長した点を必ずセットで伝える。

11. あなたの短所(克服したい課題)を教えてください。

・短所に加え、普段どのように意識して改善しているか、工夫点等も具体的に伝える。

12. リーダーシップ(コミュニケーション力)を発揮した経験はありますか？

・質問の意図に沿って、具体的なエピソードを交えて説明する。数値や結果も入れると説得力が増す。

13. なぜこの会社(業界・職種)を志望したのですか？

・志望理由やきっかけ、経緯を具体的に述べる。同業他社ではなくこの会社を選んだ理由を明確にする。

14. 弊社について「いいな」と思う点(不安に思う点)はどこですか

・企業理念、経営方針、事業内容などに言及。社会貢献活動は企業理念との結びつきで話す。待遇や条件、設備の話題は避ける。

15. 弊社で挑戦したいこと(成し遂げたいこと)はありますか？

・会社や職種で実現したい具体的な目標やプロジェクトを話す。自分の強みや経験をどう活かせるかも含める。

16. 3年後(5年後・10年後)はどのような姿になっていたいのですか？

・成長目標やキャリアプランを具体的に示す。スキル習得や役割の拡大など、現実的かつ前向きな展望を示す。

17. 将来リーダーやマネージャーになったら、どんなチームを作りたいですか？

・理想のチーム像やマネジメントスタイルを具体的に説明する。コミュニケーションや成果志向のバランスを意識する。

18. 他社と同時に内定が出たら、どんな基準で選びますか？

・待遇ではなく、やりたいことや価値観とのマッチングを重視する姿勢で答える。

1. あなたの人間性や人柄を伝える
2. WEB面接の環境を整える
3. WEB面接のマナーを押さえる
4. 「伝える」テクニックを駆使しよう！
5. WEB面接の練習をしよう！
6. 想定質問を事前準備しよう！

面接対策や模擬面接については
ジョブカフェSAGAがお手伝いします。
ぜひご利用ください。

